

ひろば

ー第188号ー

令和6年1月号



発行：自由ヶ丘地区
コミュニティ運営協議会
住所：自由ヶ丘3-12-11
TEL：32-5594 FAX：35-3250
メール：jiyuugaoka-cc@oboe.ocn.ne.jp
http://www.jiyugaoka-cc.com/

自由ヶ丘人口調査
【令和5年11月30日現在】
世帯数 6,375世帯
人口 14,712人
男性 6,950人
女性 7,762人



謹賀新年

スッキリした1年に！断捨離します（60歳女性）

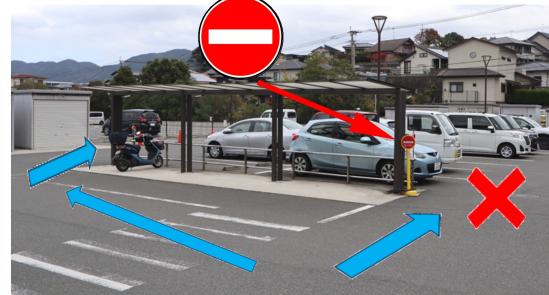
協議会

自由ヶ丘地区住民の安全を守るために

12月2日（土）開催された自主防災委員会。1部はAEDの取り扱いと心肺蘇生法や救急救命に関する説明を聞きました。いざという時、救命に関する知識があれば、大切な命を救うことができます。2部では、防災士の和田さんによる、赤間地区防災計画ワークショップの事例の報告を聞き、情報を共有しました。今後、自由ヶ丘地区の防災計画に取り組むにあたり、地区住民の現状の把握と災害時の対応を明確にしたいと考えております。かなり大変な作業となることが予想されますが、住民のみなさんの協力があれば、自由ヶ丘地区全体の防災意識の向上に繋がると思います。



ご注意ください



車庫側から入場、手前収まります。一方通行となります。通行は、奥の資源物回りです。道路側から退場となります。

今年こそ目標タツ(達)成!自分に期待! (36歳男性)

次の年男までにすることを12考て毎年1つずつ叶えてゆこう! (72歳男性)

年男・年女 言葉はじめ

健康の大しさをつくづく気づかされた6回目の年男!(72歳男性)

子どもおとな会議

実践に向けて 意欲的に活動中!



11月12日（日）

“自由ヶ丘マップ”を作る計画をしているB班のメンバーが、街歩きを実施しました。各学校の児童・生徒から集めた情報の確認も兼ねています。自分が住んでいる付近は分かっていても、自由ヶ丘地区全体となると、子どもも大人も知らないことがたくさんです。しかし、この街歩きのおかげで自由ヶ丘地区の危険な箇所や魅力的な場所を知ることができたのは大きな成果です。さあ、どんな“自由ヶ丘マップ”になるか、お楽しみに！



11月18日（土）

自由ヶ丘地区で子どもおとな食堂を開店したいと計画しているC班のメンバーは、久しぶりに開催される“おかりん食堂”的準備から提供までの工程を見学し、主催者の久藤（ひさふじ）さんへのインタビューをしました。事前にある程度の質問内容を考えていましたが、いざ調理場での動きを見たりすることで、新たな疑問が出てきたようで、「続けていて苦労したことは何ですか?」「どんな思いで料理を作っていますか?」など積極的なインタビューが続き、特派員さながらで心強かったです。久藤さんは「お金の面など大変なこともあるけど、続けていればたくさんの人が力になりますよ」という言葉に、力をもらえたようです。どんな料理が出されているのか味わうのも取材の一環。提供までの間は受付などのお手伝いも積極的に行い、最後はみんなで「いただきます」の笑顔となりました。

11月30日（木）

3月24日（日）の花いっぱいイベントに向けてPR活動をしているA班のメンバーは、各学校にイベントの内容を伝える要項、募集のお手紙、ポスターを持参し、校長先生と直接お話しし、ポスターを掲示していただくことができました。緊張しましたが、自分たちの活動の思いや熱意を伝えることができ、自ら動いて働きかけることの大切さを感じ、イベントの成功に向けて新たに思いを強くしていました。自由ヶ丘のみなさん、ぜひイベントへご参加ください！



青少年育成部会

みんな科学に興味津々

11月25日（土）自由ヶ丘南小学校体育館で「わくわく体験教室」が開催され、「科学で遊ぼう！」をテーマに科学に関するショー・モノづくり・展示が行われました。はじめに、空気砲や何故か登るカタツムリ、図形の錯覚などの科学のショーが行われ、モノづくりでは、ビー玉や折り紙を使った万華鏡、ストローを用いた飛行機のコスモフライ、不思議な動きをする紙飛行機を作り、どうしたらどんなふうに見えるのか、動くのか、一生懸命考えていました。科学展示では、登っていく水や触れない画鋲などの錯覚やなかなか落ちないコインなど、たくさんの不思議な展示物に子ども大人も楽しそうでした。科学での遊びを通して、たくさんの学びを得られたのではないかと思います。大人も含めると70の方々に参加していただき、みなさん“しんしん先生に興味津々（きょうみしんしん）”でした。



ジェンダー平等推進会

ジェンダー平等をフカボリ



10月1日（日）宗像市男女共同参画推進センター共催講座「大切な子どもを守るために～正しく知りたいデートDVについて～」を開催しました。

講師は臨床心理士の黒瀬まり子さんで、福岡県のデートDV防止福岡（通称リップルふくおか）のメンバーとしても活動されています。

デートDV（Dating Violence）とは、恋人間で起こるあらゆる暴力・人権侵害のことで、暴力は身体的・性的だけでなく精神的・社会的・経済的に心と体へダメージを与えます。また交際相手に暴力を使って自分の思い通りにコントロールしようとする関係性は、愛=束縛という勘違いやリスクの欠如から生まれます。性別・年齢・立場に関わらずリスクとし合うことが大切で、意識した今からすぐ行動にうつしたいと強く思う大変貴重な学びとなりました。今後も講座企画中ですので、みなさんのご参加をお待ちしております。

次回 “しゃべり場” のお知らせ

1月21日（日）13:00~15:00

場所 会議室A・B

ぜひ、ご参加ください。



私は、習い事の試験にチャレンジじたんです。（12歳女子）

部活に一生懸命取り組み、勉強を頑張ることです。（12歳女子）